



くすくくん（県立図書館マスコット）

平成 26 年 4 月 25 日
佐賀県立図書館 企画・広報担当
担当者 高井 諸岡
内線 3711 / 直通 0952-24-2900
E-mail: saga-kentosyo@pref.saga.lg.jp

『佐賀県近世史料』第 10 編（宗教編）第 3 巻を刊行しました

県立図書館では、近世史に関する重要な史料を活字化し、刊行する佐賀県近世資料編さん事業（全 40 巻刊行予定）を行っています。

今春は第 10 編（宗教編）第 3 巻（通巻 22 巻目）として、佐賀藩の浄土宗・浄土真宗・日蓮宗に関わる『浄土宗由緒』・『一向宗由緒』・『法華宗由緒』ほか、佐賀市川副町の正定寺、佐賀市呉服元町の称念寺・願正寺、神崎市千代田町の浄覚寺、小城市小城町の光勝寺に伝世した資料を刊行しました。

史料の内容や時代背景について分かりやすく説明した解説（かいだい 解題）も付いていますので、これまで刊行してきた『佐賀県近世史料』ともども、佐賀県の歴史の基本文献として、研究者の方々はもちろん歴史を愛する県民の方々のお役に立ち、郷土の歴史文化の掘り起こしに資することを切に願うものです。

是非、ご覧ください。

（※当館で、実際に手に取って読むことも借りることもできます。閲覧・貸出・頒布の開始は、5 月 8 日（木曜日）です。）

記

1 内容

浄土宗・浄土真宗・日蓮宗の各寺院の由緒や歴史、経営の基盤となる寺領をはじめ、支配管理した末寺・末庵等、また寺院で行われた年中行事の記録など、これまであまり紹介されることのなかった記載も数多く見ることができます。たとえば、徳川将軍家の菩提を弔い、藩から仏具料を渡されていた正定寺のこと。関ヶ原の戦いで敗れた佐賀藩を救った本願寺のじゅんにょしょうにん 准如上人の

話や、その恩義に報いるために建てられた願正寺のこと。下総国から下向してきた千葉胤貞^{たねさだ}によって、文保年間に創建された光勝寺のこと。これらの資料は単に寺院の来歴に留まることなく、佐賀の歴史を雄弁に語ってくれています。

2 本文頁数 702 頁 (他に口絵 8 頁、解題 33 頁、索引 37 頁)

3 発行 佐賀県立図書館

4 価格 7,000 円

5 お申込み方法

別添の「佐賀県近世史料購入申込書」に必要事項を記入の上、2階総合カウンターへ提出するか、郵送又はファックスにてお送りください。

申込書は県立図書館に設置しています。また、ホームページからもダウンロードすることができます。

※県立図書館ホームページ (トップ>郷土資料室>1.資料紹介 (県立図書館の刊行物>有償刊行物 (1.佐賀県近世史料))

(<http://www.tosyo-saga.jp/kentosyo/kinsei/kinseitop.html>)

6 申込・問い合わせ先

佐賀県立図書館 近世資料編さん室 山口、松田

〒840-0041 佐賀市城内 2-1-41

電話：0952-24-2900 ファックス：0952-25-7049



参考 これまでに刊行した『佐賀県近世史料』